

福祉サービス第三者評価結果報告書【令和4年度】

2023 年 3 月 27 日

東京都福祉サービス評価推進機構
公益財団法人 東京都福祉保健財団理事長 殿

〒 164-0001

所在地 東京都中野区中野4-11-10 アーバンネット中野ビル

評価機関名 特定非営利活動法人NPO専門職ネット

認証評価機関番号

機構 02 - 009

電話番号 03-5913-6417

代表者氏名 松浦哲哉

以下のとおり評価を行いましたので報告します。



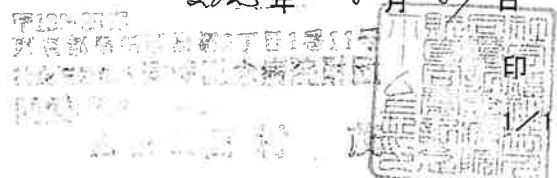
評価者氏名・担当分野・評価者養成講習修了者番号	評価者氏名		担当分野	修了者番号
	①	斎藤澄子	福祉	H1801001
	②	高山 修	福祉	H1101032
	③	須永十三男	経営	H0201052
	④			
	⑤			
福祉サービス種別	指定介護老人福祉施設【特別養護老人ホーム】			
評価対象事業所名称	同愛記念ホーム			指定番号 1370700252
事業所連絡先	〒	130-8587		
	所在地	東京都墨田区横網2-1-11		
	TEL	03-3625-6391		
事業所代表者氏名	施設長 西村 茂			
契約日	2022 年 10 月 20 日			
利用者調査票配付日(実施日)	2023 年 2 月 10 日			
利用者調査結果報告日	2023 年 3 月 7 日			
自己評価の調査票配付日	2022 年 10 月 28 日			
自己評価結果報告日	2023 年 3 月 7 日			
訪問調査日	2023 年 3 月 10 日			
評価合議日	2023 年 3 月 20 日			
コメント (利用者調査・事業評価の工夫点、補助者・専門家等の活用、第三者性確保のための措置などを記入)	利用者調査は、担当評価者3名により1対1での利用者本人への聞き取り調査を実施した。事業評価に関する職員への周知は、分析シートとともに内容や記入の流れを簡潔にまとめた書面を職員に配付し、第三者評価の理解と記入法等の周知徹底を図った。事業所の特長や独自の取り組み、工夫点などを踏まえ、前回の評価実施以降の改善課題の取り組み状況等にも着目して評価を実施した。			

評価機関から上記及び別紙の評価結果を含む評価結果報告書を受け取りました。
本報告書の内容のうち、

- ☐ 機構が定める部分を公表することに同意します。
- ☐ 別添の理由書により、一部について、公表に同意しません。
- ☐ 別添の理由書により、公表には同意しません。

事業者代表者氏名

2023 年 3 月 27 日



調査対象

事業者との協議により、聞き取りによる調査に協力してもらえ
る利用者を抽出した。当日の体調不良を除く9名を対象（男性
2名・女性7名）とした。

調査方法

個別に1対1での利用者本人への聞き取り調査を実施した。打
ち合わせスペースや廊下のソファ等を利用して、リラックスし
た雰囲気の中、感染症予防対策を徹底しプライバシーにも配
慮しながら実施した。

利用者総数

98

共通評価項目による調査対象者数

アンケート	聞き取り	計
0	9	9
0	9	9
0.0	9.2	9.2

共通評価項目による調査の有効回答者数

利用者総数に対する回答者割合（％）

利用者調査全体のコメント

「同愛記念ホームはあなたにとって良いところだと思うか」との設問に、回答した利用者の約33％が「大変満足」、約45％が「満足」、約22％が「どちらともいえない」と回答している。「みんな優しい、親切」、「のびのびしすぎてしまう」、「プロとして良くやってもらっている」、「夜中でも駆けつけてくれるので安心」などの意見が寄せられている。ホームにおける生活におおむね満足している様子がうかがえる。「大変満足」・「満足」と答えているが、「イベントが少なくなって寂しい」、「利用者同士のけんかが多い」などの率直な意見も寄せられている。各設問においても、14問中6問で、「はい」の回答が75％を超えている。特に、「必要な介助」・「施設環境」・「緊急時の対応」、「気持ちを尊重した対応」については、「はい」の回答が89％以上を占めるなど満足度の高さがうかがえる。一方で、「計画策定、内容説明」・「外部の相談窓口」については、「はい」との回答割合が低い結果となっているが、家族アンケートでは肯定的な回答が75％を占めている。また、家族アンケートにおける総合的な満足度は、約38％が「大変満足」、約45％が「満足」と答えている。

場面観察方式の調査結果

調査の視点：「日常生活で利用者の発するサイン（呼びかけ、声なき呼びかけ、まなざし等）とそれに対する職員のかかわり」及び「そのかかわりによる利用者の気持ちの変化」

評価機関としての調査結果

《調査時に観察したさまざまな場面の中で、調査の視点に基づいて評価機関が選定した場面》

《選定した場面から評価機関が読み取った利用者の気持ちの変化》